

## 平成25年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年4月12日

上場取引所 大

上場会社名 (株)オンリー

コード番号 3376 URL <http://www.only.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 中西浩一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 中村直樹

TEL 075-354-4129

四半期報告書提出予定日 平成25年4月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年8月期第2四半期の連結業績(平成24年9月1日～平成25年2月28日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年8月期第2四半期	3,536	0.5	537	10.5	546	10.1	316	16.1
24年8月期第2四半期	3,519	4.4	486	46.3	496	44.6	272	142.4

(注) 包括利益 25年8月期第2四半期 316百万円 (16.1%) 24年8月期第2四半期 272百万円 (142.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年8月期第2四半期	6,568.82	—
24年8月期第2四半期	5,658.07	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年8月期第2四半期	5,804	4,227	72.8	87,672.16
24年8月期	5,560	4,007	72.1	83,103.35

(参考) 自己資本 25年8月期第2四半期 4,227百万円 24年8月期 4,007百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年8月期	—	0.00	—	2,000.00	2,000.00
25年8月期	—	0.00	—	—	—
25年8月期(予想)	—	—	—	2,400.00	2,400.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年8月期の連結業績予想(平成24年9月1日～平成25年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,500	7.0	1,110	23.5	1,100	20.2	590	21.2	12,235.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年8月期2Q	59,720 株	24年8月期	59,720 株
② 期末自己株式数	25年8月期2Q	11,500 株	24年8月期	11,500 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年8月期2Q	48,220 株	24年8月期2Q	48,220 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(6) セグメント情報等 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後からの復興を背景に緩やかな持ち直しが続きました。また、政府の経済政策やそれに対する期待から、長期間継続した円高から円安傾向に転じ、日経平均株価も上昇するなど、一部に明るい兆しもみられました。しかしながら、依然として欧州の金融不安等の懸案もあり、経済情勢は不安定な状態で推移しております。

紳士服市場におきましても、団塊世代のリタイア等によりスーツ着用人口が全体的に減少していることに加え、個人消費低迷の影響や企業間の価格競争激化等により、厳しい環境が続いております。

こうした状況の中で、当社グループは、「笑顔」、「感謝」、「清掃・整頓」を行動理念に掲げ、顧客満足の最大化を目指して、以下のとおり取り組んでまいりました。

商品面では、「Gentleman's Principle (紳士主義)」を2012年秋冬シーズンの商品テーマに掲げ、上質かつ上品なクラシックなスタイルを基調とし、トレンドスタイル、ビジネススタイル、セレモニースタイル等、用途にあわせた商品の着こなし提案を行いました。また、レディースについては、「London girl」をテーマに掲げ、クラシックなスタイルをモダンに着こなす商品の提案を行いました。アイテム別の売上では、定番アイテムであるシャツ及びネクタイに加えて、ジャケットやベスト等の提案商品の売上も好調に推移いたしました。

また、このたび「ONLY」ブランドの商標を取得し、2013年春夏シーズンの商品から、プロダクトブランド「INHALE EXHALE」と「She loves SUITS」を再構築して「ONLY」に統一いたしました。今般の商標取得を機に、「ONLY」という会社で「ONLY」という商品を販売することになり、お客様ひとり一人にもっと、「ONLY」＝「ほかにはないもの」をお届けするために、一層の努力をもって邁進してまいります。

販売店舗においては、当第2四半期連結累計期間において、新しい業態となる「オンリー」第1号店を出店いたしました。「オンリー」は「ザ・スーパースーツストア」に一層の上質感と選ぶ楽しさを付加した進化型ショップと位置付けております。

この結果、当第2四半期連結累計期間末の店舗数は、新業態「オンリー」は1店舗出店して1店舗、主力の「ザ・スーパースーツストア」は前期末から1店舗出店、1店舗改装休業し44店舗、「インヘイル・エクスヘイル」ブランドのアウトレット販売等を行う「スーツアンドスーツ」は3店舗出店して16店舗、オーダースーツを主力とする「インヘイル+エクスヘイル」は増減無しの2店舗、レディーススーツ専門店「シーラブズスーツ」も増減無しの6店舗となり、グループ合計で69店舗となりました(前期末65店舗)。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は35億36百万円(前年同期比0.5%増)となりました。また、利益面につきましては、営業利益は5億37百万円(同10.5%増)、経常利益は5億46百万円(同10.1%増)、四半期純利益は3億16百万円(同16.1%増)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べ2億43百万円増加し、58億4百万円となりました。

流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べ2億27百万円増加し、23億36百万円となりました。主な変動要因は、売掛金が96百万円、商品及び製品が1億54百万円それぞれ増加ことによるものであります。また、固定資産につきましては、前連結会計年度に比べ15百万円増加し、34億67百万円となりました。

負債につきましては、前連結会計年度に比べ23百万円増加し、15億76百万円となりました。

流動負債につきましては、前連結会計年度に比べ17百万円増加し、11億94百万円となりました。また、固定負債につきましては、前連結会計年度に比べ5百万円増加し、3億82百万円となりました。

純資産につきましては、前連結会計年度に比べ2億20百万円増加し、42億27百万円となりました。四半期純利益を3億16百万円計上した一方で、前期の期末配当96百万円を実施したことにより、利益剰余金が2億20百万円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の業績は、概ね計画通り推移いたしました。また、今後については、引き続き既存店営業力強化及び新規店舗のための店舗物件開発に取り組んでまいります。

このように、平成24年10月12日に発表いたしました通期連結業績予想の前提となる計画に大きな変動は生じていないことから、当該業績予想の修正はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(減価償却方法の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年9月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ783千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	655,972	621,650
売掛金	287,144	383,458
商品及び製品	927,997	1,082,728
仕掛品	4,747	5,721
原材料及び貯蔵品	125,943	136,683
繰延税金資産	89,703	82,190
その他	17,392	24,354
流動資産合計	2,108,901	2,336,787
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,257,331	1,300,862
減価償却累計額	△567,273	△627,098
建物及び構築物(純額)	690,057	673,764
工具、器具及び備品	351,803	361,386
減価償却累計額	△293,172	△295,903
工具、器具及び備品(純額)	58,631	65,483
土地	1,669,953	1,669,953
その他	6,053	9,190
減価償却累計額	△3,481	△4,358
その他(純額)	2,571	4,831
有形固定資産合計	2,421,213	2,414,032
無形固定資産	15,937	13,433
投資その他の資産		
繰延税金資産	73,938	77,292
差入保証金	873,018	889,433
その他	77,429	83,038
貸倒引当金	△10,000	△10,000
投資その他の資産合計	1,014,387	1,039,764
固定資産合計	3,451,538	3,467,231
資産合計	5,560,439	5,804,018

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	215,111	203,363
短期借入金	300,000	280,000
未払法人税等	251,937	224,171
ポイント引当金	48,964	52,636
資産除去債務	1,137	4,151
その他	359,190	429,996
流動負債合計	1,176,341	1,194,317
固定負債		
退職給付引当金	57,260	56,298
長期未払金	139,326	139,121
資産除去債務	180,267	186,728
固定負債合計	376,854	382,149
負債合計	1,553,196	1,576,467
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,079,850	1,079,850
資本剰余金	1,186,500	1,186,500
利益剰余金	2,154,893	2,375,201
自己株式	△414,000	△414,000
株主資本合計	4,007,243	4,227,551
純資産合計	4,007,243	4,227,551
負債純資産合計	5,560,439	5,804,018

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年2月28日)
売上高	3,519,786	3,536,489
売上原価	1,303,472	1,242,128
売上総利益	2,216,313	2,294,361
販売費及び一般管理費	1,729,798	1,756,633
営業利益	486,514	537,727
営業外収益		
受取利息	34	116
受取配当金	—	342
為替差益	323	—
受取手数料	—	5,497
協賛金収入	—	3,129
受取保険金	2,365	—
雑収入	6,924	1,813
営業外収益合計	9,647	10,899
営業外費用		
支払利息	—	1,064
為替差損	—	1,408
雑損失	—	38
営業外費用合計	—	2,511
経常利益	496,162	546,115
特別損失		
固定資産除却損	17,385	1,709
リース解約損	756	—
減損損失	6,244	7,423
特別損失合計	24,386	9,132
税金等調整前四半期純利益	471,775	536,982
法人税、住民税及び事業税	189,662	216,075
法人税等調整額	9,280	4,159
法人税等合計	198,943	220,234
少数株主損益調整前四半期純利益	272,832	316,748
四半期純利益	272,832	316,748

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	272,832	316,748
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	—	—
四半期包括利益	272,832	316,748
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	272,832	316,748
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年9月1日 至 平成24年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年9月1日 至 平成25年2月28日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	471,775	536,982
減価償却費	101,965	101,997
減損損失	6,244	7,423
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	6,364	3,671
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	3,655	△962
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△433	—
受取利息及び受取配当金	△34	△458
支払利息	—	1,064
為替差損益 (△は益)	0	△7
固定資産除却損	17,385	1,709
売上債権の増減額 (△は増加)	△41,349	△96,313
たな卸資産の増減額 (△は増加)	92,915	△166,445
仕入債務の増減額 (△は減少)	△80,848	△11,748
前受金の増減額 (△は減少)	△21,715	59,711
長期未払金の増減額 (△は減少)	—	△205
その他	10,976	△46,900
小計	566,902	389,520
利息及び配当金の受取額	30	367
利息の支払額	—	△1,064
法人税等の支払額	△284,275	△236,147
営業活動によるキャッシュ・フロー	282,657	152,676
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△41,535	△34,910
長期前払費用の取得による支出	△2,519	△16,280
差入保証金の差入による支出	△63,624	△17,762
差入保証金の回収による収入	10,075	2,347
その他	△1,652	△4,317
投資活動によるキャッシュ・フロー	△99,256	△70,922
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額 (△は減少)	—	△20,000
配当金の支払額	△57,390	△96,082
財務活動によるキャッシュ・フロー	△57,390	△116,082
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	7
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	126,009	△34,321
現金及び現金同等物の期首残高	1,479,872	555,972
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,605,882	521,650

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

当社グループは、同一セグメントに属する紳士服、婦人服及び関連商品の製造・販売事業を行っており、当該セグメント以外のセグメントがないため、記載を省略しております。